

人事労務管理入門

最近、会社と労働者の間で、採用・労働時間・賃金・退職等の人事や労務に関するトラブルが増えてきています。そこで、会社と労働者が互いに働きやすい職場環境をつくるために、人事・労務に関する基本とポイントを学習します。

講座内容

講師：特定社会保険労務士 小柴 繁徳 氏

1 労働環境の変化

～ “高度経済成長期”、“バブル崩壊後”から
“働き方改革”まで～

- (1) 高度経済成長期
- (2) バブル崩壊後
- (3) 働き方改革

2 最近のトラブルの傾向

～ “昭和の働き方”と“平成の働き方”～
(1) “昭和の会社”と“平成の社員”
(2) “会社の理屈”と“社員の理屈”

3 労働基準法の基礎知識

～ 労働基準法の定義や効力等の
法律の全体像について～

- (1) 労働基準法の概要
- (2) 労働条件のルール
- (3) 就業規則の作成と変更について

4 「採用」について

～ 善い人材を獲得するために～
(1) 求人票の作成について
(2) 採用試験について

5 「賃金」について

～ 賃金や賞与、退職金の
法律上の扱いについて～

- (1) 労働基準法上の「賃金」とは
- (2) 賃金支払の五原則
- (3) 賃金からの控除

6 「労働時間」の原則について

～ 変形労働時間制と時間外労働～
(1) 労働時間の定義
(2) 変形労働時間制と労働時間制のみなし制
(3) 時間外労働と割増賃金

7 「休日」と「年次有給休暇」

～ 休日労働に伴う諸問題～
(1) 「休日」と「休暇」の違い
(2) 「休日の振替」と「代休」
(3) 年次有給休暇の付与

8 「休職」、「退職」、「解雇」について

～ トラブルのない労働契約の終了について～
(1) 労働契約の解除
(2) 解雇禁止事由と休職
(3) 普通解雇と懲戒解雇
(4) 解雇権濫用の法理

9 「ハラスメント」について

～ ハラスメントの意味と対応～
(1) セクシュアルハラスメントについて
(2) パワーハラスメントについて
(3) マタニティハラスメントについて

10 これからの“働き方”の検討

～ 少子高齢化と“働き方改革”～
(1) 女性労働者の活用と高齢者の活用
(2) 過重労働と労働時間・割増賃金
(3) “同一労働同一賃金”と“使用者の説明義務”

実施要項

日時 平成30年 3月16日(金)13:30～16:00

場所 アピオスペース2階研修室(会津若松市インター西90 TEL0242-37-2801)

受講料 ◆経理研究部会会員 無 料

◆法人会会員 2,000円

◆一 般 5,000円

定員36名
～お早目にお申し込みください～

「人事労務管理入門」申込書

会社名		業 種	
TEL		FAX	
お名前		お名前	